

2018.9.20教授会議事要旨

赤門総合研究棟5階センター会議室

開 会：13時00分

閉 会：15時15分

出 席：34名

前回教授会（2018.7.19）議事要旨は確認の上、原案通り了承された。

最初に、所長から9月18日（火）夜に発生した豪雨被害について報告があった。

通知報告事項

1) 所内事情

所長から教職員の人事異動及び別紙1に基づき客員研究員について報告があった。

2) 所外関係

所長から前回教授会以降の全学及び学外の情勢について報告があった。

3) 所内関係

所長から前回教授会以降の所内情勢について報告があった。

① 諸報告

a. 今年度の行事について

- ・2018年度開所記念日（2019年2月14日（木） 山上会館）

所長から、開催場所について報告があった。

b. 日本学術振興会データインフラ構築プログラムへの応募について〔資料3〕

担当教授から、資料3のとおり報告があった。

c. 2018年度科学研究費等助成事業の追加採択について〔資料4〕

所長から、資料4のとおり報告があった。

d. ベルリン自由大学東アジア研究科 Summer School（9月10日-14日）について

所長から報告があった。

また、ベルリン自由大学への2019年度夏学期「日本学」担当教員の派遣依頼について説明があった。

② 海外出張〔報告・変更・取消〕〔別紙2〕

所長から別紙2のとおり報告があった。

③ 奨学寄付金

なし

各委員会の報告

1) 予算委員会

なし

2) 研究戦略委員会〔資料5〕〔資料6〕

副委員長から、資料5のとおり「全所的プロジェクト研究」以外の研究プロジェクトへの支援について報告があった。

また、資料6のとおり研究業績収集方法の変更について中間報告があった。

3) 研究倫理審査委員会

なし

4) 全所的プロジェクト研究運営委員会

委員長から以下7点について報告があった。

- ① 9月25日付で『危機対応学 明日の災害に備えるために』を刊行した。
- ② 上記成果本の内容を踏まえていただくため、2019年度刊行予定の成果本の締め切りを9月28日(金)から10月15日(月)に変更。
- ③ 8月に釜石にて現地調査ならびに、危機対応学シンポジウム「地域の危機対応学-中間報告」を25日に開催した。
- ④ 危機対応学HP・エッセイ欄に、新たに3本のエッセイを掲載。「アマチュア登山家の危機対応学」、「デジタル化と危機と社会科学」、「釜石鵜住居復興スタジアム」に埋め込まれた記憶をどう活かすのか。
- ⑤ 9月25日に福岡で開催の世界社会科学フォーラムにて報告予定。
- ⑥ 危機対応学が一部参加を予定していた、地域未来社会研究機構が公募申請していた文部科学省「Society5.0 実現化研究拠点支援事業」が不採択となった。
- ⑦ 9月と10月は危機対応学ワークショップは開催しない。

5) 図書委員会〔資料7〕〔資料8〕〔資料9〕

委員長から以下4点について報告があった。

- ① 書庫内のエレベータ工事が完了し、本日から利用可能になった。
- ② 本館エレベータ工事中の書庫内エレベータの利用について、資料8のとおり、希望者に対して非常口から書庫に出入りする鍵を貸し出す。
- ③ 資料9のとおり、総合図書館別館地下1階のライブラリープラザが10月2日にリニューアルオープンする。
- ④ 資料7のとおり、第4期(2021年度~2025年度)の全学共通経費による基盤的学術雑誌等の整備について、必要度の調査が行われる。社研内では、第1次と第2次に分けて調査を行う。

6) 新図書館に係る検討委員会

委員長から、2020年度に開館が予定されているアジア研究図書館の利用条件について、ご意見をお寄せいただきたいとの依頼があった。

7) 情報システム委員会

委員長から、9月23日(日)に停電があるので、安全のため8時からネットワークを停止するとの報告があった。

8) センター運営委員会〔資料10〕

副委員長から、資料10に基づいて拠点協議会、調査基盤分野、社会調査分野、計量社会分野、国際調査分野の活動について報告があった。

9) 現代中国研究拠点運営委員会

委員長から、ワークショップやセミナーの活動状況について報告があった。

10) 紀要編集委員会

委員長から、紀要について報告があった。

11) SSJJ 編集委員会

委員長から、進捗状況について報告があった。

12) 広報委員会〔資料 11〕

委員長から、社研の「ロゴ」について、資料 1 1 に基づき検討状況の報告があった。今後アンケートを実施し意向を調査することとした。

13) その他の所内委員会〔資料 12〕

担当教授から、資料 1 2 に基づきベネッセ共同研究について報告があった。

14) 全学委員会

なし

協議事項 A

1) 客員研究員の受入

所長から7件の提案があり承認された。

2) 客員研究員の期間変更・取消・修正等 なし

3) 学外委員等の委嘱〔資料 13〕

所長から資料 1 3 のとおり提案があり承認された。

4) 共同研究の受入〔資料 14〕

所長から資料 1 4 のとおり提案があり承認された。

5) 受託研究の受入 なし

6) 各種研究員の受入・期間変更

所長から1件の提案があり承認された。

7) その他 なし

協議事項 B

8) 2018 年度人員配置

① 委員会配置・室体制表〔資料 15〕

所長から、資料 1 5 のとおり提案があり承認された。

② 非常勤講師等〔資料 16〕

所長から、資料 1 6 のとおり提案があり、一部修正のうえ承認された。

協議事項 C

・客員研究員受け入れに関する規則改正について〔資料 17〕

所長から、資料 1 7 のとおり提案があり承認された。

協議事項 D

- 経済学研究科国際卓越大学院構想に関する協力要請（連携部局）について〔資料 18〕
所長から、資料 18 のとおり提案があり承認された。

その他

- 9 月 18 日豪雨の被害について（冒頭で報告済み）
- 安全保障輸出管理システムの部局の運用について〔資料 19〕
所長から、資料 19 に基づき提案があり承認された。

雑件

- 中村尚史教授著『海をわたる機関車:近代日本の鉄道発展とグローバル化』（吉川弘文館、2016 年）
企業家研究フォーラム学会賞(著作部門)受賞
 - 防災訓練 10 月 24 日（水）12:00～12:20
 - 2018 年度スケジュール表〔資料 20〕
-

次回教授会までの予定

所長から次回教授会までの行事予定について説明があった。